

平成29年度 第6回下野市教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 平成29年9月28日(木) 午後1時30分～午後4時25分
- 2 場 所 下野市役所3階 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長 永山伸一
職務代理者 三橋明美
委員 熊田裕子
委員 石嶋和夫
教育長 池澤 勤
- 4 出席職員 教育次長 坪山 仁
教育総務課長 小谷野 雅美
学校教育課長 海老原 忠
生涯学習文化課長 近藤 善昭
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 北條 均
学校教育課指導主事 岡本直美
学校教育課指導主事 白石孝子
教育総務課課長補佐 伊澤 仁一
教育総務課主幹 古橋 栄一
教育総務課副主幹 荻原 孝裕
- 5 傍聴人 なし
- 6 議 案
議案第34号 平成29年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び委
嘱について
議案第35号 下野市就学支援委員会の判定結果について(第1回答申)
議案第36号 下野市就学援助費交付規則の一部改正について
議案第37号 下野市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について
議案第38号 下野市南河内中学校区義務教育学校整備基本計画策定業務標準型プ
ロポーザル実施要領の制定について
- 7 協議事項
(1) 下野市地域福祉計画推進委員会委員の推薦について
- 8 報告事項
(1) 平成29年第3回下野市議会定例会の報告について
(2) 教育委員会後援等の承認について
(3) 平成29年度全国学力・学習状況調査結果(速報)について
(4) 平成29年度『いきいき学び塾』の事業報告について
(5) 下野市立図書館管理システム構築業務標準型プロポーザルにおける企画提案
者の特定について

(6) 平成29年度第12回下野市民体育祭キンボールスポーツ大会結果報告について

(7) 平成29年度第2回栃木サッカークラブ下野市民デーの開催について

8 その他

(1) 下野市小中学校音楽祭の開催について

(2) しもつけ市民芸術文化祭2017の開催について

(3) 第10回生涯学習情報センターまっりの開催について

<p>永山委員長</p>	<p>委員長挨拶 議事録署名委員の指名 熊田委員及び石嶋委員 第5回教育委員会定例会議について、議事録の確認をお願いする。訂正等があれば発言を求める。(特になし) 議事録はこのとおり承認とする。 次に、教育長の報告を求める。</p>
<p>池澤教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月17日に中学生広島平和研修派遣団の市長報告会、高松市小学生親善交流団歓迎会・昼食会があり、その後、教育委員会定例会議、総合教育会議を開催した。総合教育会議では、南河内中学校区小中一貫教育推進協議会の第二次提言の報告、義務教育学校基本構想(案)の承認がなされた。 ・ 8月19日に本市初めての中学生議会が開催され、市内4中学校の2年生6名、3年生10名の計16名が代表として出席し、8件の議案が上程された。中学生にとって貴重な体験ができたのではないかと思う。 ・ 8月20日～8月26日にかけてディーツヘルツタールへの中学生ドイツ派遣が行われ、中学生13名、引率者3名の計16名が参加した。 ・ 8月25日に石橋北小学校が日産財団より理科教育賞を受賞され、その報告が行われた。日産財団では、理科教育の振興に力を入れており、一昨年は祇園小学校が同賞で大賞を受賞している。石橋北小学校の研究では、2～4名の児童に対して1台のタブレット端末を割り当て、生活科や理科の教育場面に応じた効果的な活用を図る独自の教育方法を実践した。また、実験観察の過程や結果を記録すると同時に映像をタブレット端末にも記録し、文字情報に画像、映像情報を付加することによって、児童の言語活動を活性化させ、他校にも普及可能な成果を上げた点が評価された。 ・ 8月28日に南河内中学校大規模改修前期分と国分寺東小学校のトイレ改修工事が終了したため、現地視察を行った。国分寺東小学校のトイレについては、9月22日の学校訪問の際に委員の皆さんにも見ていただいたところである。 ・ 8月31日～9月11日にかけて平成29年第3回下野市議会定例会が開催された。詳細については、後ほど坪山教育次長より報告させていただく。 ・ 9月9日に国分寺中学校、9月16日に石橋中学校、薬師寺小学校、吉田西小学校、吉田東小学校で運動会及び体育祭が実施された。明後日の9月30日には国分寺西小学校で運動会が開催される予定である。 ・ 9月6日～11月15日にかけて今年度新規採用された18名の教員の正式訪問を実施していく予定である。 ・ 9月12日に社会を明るくする運動推進委員会が設立され、その会議が市役所会議室で開催された。社会を明るくする運動は、今年で67回目になるが、本市において当該委員会の設置は初めてとなる。

<p>永山委員長</p>	<p>・ 9月18日に市役所会議室において、中学生海外派遣事業の報告会が行われた。</p> <p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>議事に入る旨を伝える。</p> <p>議案第34号「平成29年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び委嘱について」は、人事案件であることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p> <p>全委員異議なし。</p> <p>それでは非公開で行うことに決定する。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第34号は原案どおり決定する。</p> <p>ここで、会議の非公開を解く。</p> <p>次に、議案第35号「下野市就学支援委員会の判定結果について(第1回答申)」は、個人情報が多く含まれていることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項」の規定により非公開で行うとともに、審議及び議決は教育委員と報告者のみで行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p> <p>全委員異議なし。</p> <p>それでは非公開で行うことに決定する。</p> <p>ここで、関係者以外の方は一旦退席をお願いする。</p> <p>以下、非公開。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>ここで、会議の非公開を解く。</p> <p>(退出した職員が入室する。)</p> <p>議案第35号は原案どおり決定したため、報告させていただく。</p> <p>次に、議案第36号「下野市就学援助費交付規則の一部改正について」説明を求める。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>就学援助費のうち小中学校の1年生を対象とした新入学学用品費について、6月の市議会定例会において入学前に支給できないかという一般質問を受け、実施の方向で準備を進めているところである。そのため当該規則の一部改正を行うものである。</p> <p>以下、新旧対照表に基づき、変更点について説明を行う。</p> <p>第1条の目的及び第2条の交付対象者については、入学前の年長児の保護者も交付対象となることから、「児童生徒の保護者」だけではなく「入学予定</p>

	<p>者の保護者」を加えた形で表記させていただいた。</p> <p>また、第3条の援助費の種類については、入学準備金と新入学学用品費は内容が同じであるため、(2)の新入学学用品費に併記という意見もあったが、申請の時期や支給の方法が異なっていることから、(7)として「入学準備金」を別項目として入れさせていただいた。それに伴い、第2項として「前項第2号に規定する新入学学用品費については、前項第7号に規定する入学準備金の交付を受けた者に対しては交付しない」を追記した。</p> <p>これまで別表第2に就学援助費限度額を記載していたところであるが、限度額に関しては国庫補助の単価に準じているため、変更がある度にこの表の変更をし、教育委員会の承認を得なければならないことから、「別表第2のとおりとする」を「国庫補助予算単価の範囲内とする」とし、別表第2を削除した。</p> <p>第4条の援助費の交付については、現在、校長を通じて支給しているところであるが、入学準備金は入学前の児童生徒の保護者が対象となることから、教育委員会から直接保護者に支給する旨の内容を付け加えさせていただいた。また、認定した場合の通知、請求・受領の権限についても同様に、入学準備金のみ直接保護者へ通知する旨を追加させていただいた。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。</p>
熊田委員	<p>入学準備金は入学前に交付するとの説明であるが、新入学学用品費はどのような扱いになるのか。</p>
海老原学校教育課長	<p>これまで新入学学用品費は4月に認定された児童生徒の保護者に対して、7月に支給をしてきたところである。改正後では、入学前の2月に支給するものを入学準備金と位置付けている。新入学学用品費と入学準備金の金額等は同じであるが、申請時期と支給時期が異なってくる。</p>
熊田委員	<p>例えば、4月に転入してきた方の場合は新入学学用品費として支給することになるという理解でよろしいか。</p>
海老原学校教育課長	<p>ご指摘のとおりである。前年度中に申請をされなかった方については、7月に新入学学用品費として支給されることになる。</p>
永山委員長	<p>2月に支給を受けた方と4月以降に支給を受ける方の基準が異なることはあるのか。</p>
海老原学校教育課長	<p>判定基準の所得について、入学準備金の場合は前年の所得が審査対象となり、4月以降の申請の場合は、新年度の所得が審査対象となるため、基準が異なることがある。</p>
永山委員長	<p>どちらの時期で申請するかによって判定基準となる資料が異なってくるという理解でよろしいか。</p>
海老原学校教育課長	<p>ご指摘のとおりである。入学準備金は1年度前の所得で審査をすることになってしまう。申請者は収入の基準を満たしている方よりも児童扶養手当を受給している方が多い。</p>
永山委員長	<p>例えば、他市町へ転出してしまった場合は、支給した金額を返還してもらうのか。</p>

海老原学校教育課長	返還は行わず、入学準備金を受けている旨を転出先の自治体へ情報提供していく。
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第36号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第37号「下野市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について」説明を求める。</p>
海老原学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>新旧対照表に基づき、変更点について説明を行う。</p> <p>先ほどの議案第36号と重なる部分が出てくるが、特別支援教育就学奨励費の支給額については、国庫補助予算単価を適用しているものであり、国の変更に合わせて教育委員会の承認を得なければならないため、第3条第2項の「別表のとおりとする」を「国庫補助予算単価の範囲内とする」とし、別表を削除する形で策定させていただいた。</p>
永山委員長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第37号は原案どおり決定する。</p> <p>次に、議案第38号「下野市南河内中学校区義務教育学校整備基本計画策定業務標準型プロポーザル実施要領の制定について」説明を求める。</p>
海老原学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>8月17日の下野市総合教育会議において、義務教育学校の基本構想が承認されたことを受け、義務教育学校の基本計画の策定を進めていくにあたり、施設やゾーニング等、専門的な知識を必要とする部分が多くあることから、事業者の企画提案をいただきたいと考えている。その事業者を選定するため、当該実施要領を制定するものである。</p>
永山委員長	以下、実施要領の内容について詳細な説明を行う。
熊田委員	質疑等はあるか。
海老原学校教育課長	<p>どのような分野の業者が担当することになるのか。</p> <p>施設整備等のハード面について企画と設計の両方のノウハウをもった業者に提案をしていただきたいと考えている。</p>
永山委員長	<p>こちらの構想を業者へ提示した上で企画提案してもらおうという理解でよろしいか。</p>
海老原学校教育課長	ご指摘のとおりである。
池澤教育長	<p>8月の下野市総合教育会議で承認された「義務教育学校基本構想」に基づき基本計画を策定していくため、業者にはこの基本構想を提示し、企画提案を行っていただくことになる。</p>
永山委員長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第38号は原案どおり決定する。</p> <p>ここで暫時休憩とし、15時10分より開始する。</p>

<p>小谷野教育総務課長</p>	<p>協議事項に移ることを告げる。</p> <p>(1) 下野市地域福祉計画推進委員会委員の推薦について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>社会福祉課より、教育委員会から1名の推薦をいただくよう依頼通知があった旨の説明を行う。</p> <p>平成29年3月に『下野市みんなで築く 地域の絆プラン』（第2期地域福祉計画及び第2期下野市地域福祉活動計画）を策定したところであるが、今後は計画の進捗状況の把握と取組の検討を行うため、「下野市地域福祉計画推進委員会」を設置し、開催する運びとなった。担当課の意向としては、当該設置要綱の第3条第2項第3号「下野市地域福祉計画策定委員会委員の委嘱を受けた者」とあるように、委員であった石嶋委員に引き続きお願いしたいようである。</p>
<p>石嶋委員 永山委員長</p>	<p>任期は平成29年11月から平成34年3月までの5年間。</p> <p>要綱に従って引き続きお受けしたいと思うが、よろしいか。（全委員承認）</p> <p>それでは、教育委員会として石嶋委員を推薦する。担当課への報告をお願いする。</p> <p>続いて、報告事項に移ることを告げる。</p>
<p>坪山教育次長</p>	<p>(1) 平成29年第3回下野市議会定例会の報告について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>「平成29年第3回下野市議会定例会会期日程」及び「平成29年第3回下野市議会定例会一般質問通告一覧」に基づき、定例会の日程及び教育委員会に関連する一般質問と答弁内容について説明を行う。</p> <p>【説明の概要】</p> <p>○教育委員会事務局に関連する議案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度一般財団法人グリムの里いしばしの経営状況説明書の提出について ・平成29年度下野市教育委員会点検・評価書の提出について ・平成28年度下野市一般会計歳入歳出決算認定について ・平成29年度下野市一般会計補正予算（第3号） ・工事請負契約の締結について <p>(追加議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事変更請負契約の締結について [南河内中学校区大規模改修（建築）工事] <p>○一般質問について</p> <p>中村議員：生涯学習情報センターのあり方について</p> <p>塚原議員：学校現場の業務の適正化、「教員の働き方改革」について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 学級（学校）事務支援員の配置を (2) 理科支援員による「理科教育サポートチーム」の設置を

<p>永山委員長</p> <p>小谷野教育総務課長</p>	<p>村尾議員：学校運営協議会制度導入についての方針を問う。</p> <p>(1) 学校運営協議会の設置が努力義務とされたが、どのように取り組むのか、方針を問う。</p> <p>(2) 学校運営協議会は教育委員会規則に基づき設置、運営される。規則はどのような内容にする予定か。特に職員の任用に関する事項には、どう対処するのか。</p> <p>(3) 学校評議員との関連はどうか。学校運営協議会構成員とするのか。廃止されるのか。</p> <p>(4) 学校運営協議会は地域住民の理解が不可欠である。どのような方法で地域住民の理解と協力を得るのか。</p> <p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>次に、(2) 教育委員会後援等の承認について説明を求める。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、9月現在で2件の承認をした旨の報告を行う。2件とも後援で前年度実績がある団体である。</p> <p>以下、承認をした行事内容等について説明を行う。</p> <p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>続いて、(3) 平成29年度全国学力・学習状況調査結果(速報)については、学校等が特定される恐れがあることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項」の規定により非公開で行いたい。各委員の意見をお伺いする。</p> <p>全委員異議なし。</p> <p>それでは非公開で行うことに決定する。</p> <p>以下、非公開。</p> <p>ここで、会議の非公開を解く。</p> <p>次に、(4) 平成29年度『いきいき学び塾』の事業報告について説明を求める。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>いきいき学び塾は今年度で2年目を迎える事業である。夏休みの宿題等が終わらないことで不登校になるのを事前に防ぐとともに、スマイル教室入級生徒が在籍校に足を運ぶ機会をつくるために、夏休み期間中に各中学校で学習会を開催した。各中学校で7日間(9時～12時)実施し(台風の影響で1日中止)、指導者としてサポートセンター職員を各校1名、市教委指導主事を2校に1名配置した。参加した生徒は延べ333名であった。各中学校で最終日に参加した33名にアンケート調査を実施した結果、昨年度も参加した生徒は41パーセント、学び塾に参加して良かったと肯定的な回答をした生徒は33名全員であった。一方で、クラスを学年ごとや学習スタイルごとに分けてほしい、先生の担当教科を事前に分かるようにしてほしい等、いく</p>

	<p>つかの改善点があったため、次回以降に活かしていきたい。</p> <p>以下、「いきいき学び塾の参加状況」に基づき、学校ごと、学年ごとの人数について説明を行う。</p>
<p>永山委員長 三橋委員</p>	<p>質疑等はあるか。</p> <p>いきいき学び塾に参加した生徒のうち、スマイル教室に通っている生徒は何名だったのか。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>現在スマイル教室に通っている生徒は16名で、いきいき学び塾に参加した生徒数は延べ人数で8名である。</p>
<p>熊田委員</p>	<p>「ユースサポート（大学生ボランティア）が入った学校があり、有効であった」との意見があるが、具体的にはどの学校に入り、参加者の増減に関係したのかどうかについて伺いたい。</p>
<p>海老原学校教育課長 永山委員長</p>	<p>確認させていただき、後日報告したいと思う。</p> <p>いきいき学び塾以外にも学校開放を行ったとの説明があったが、どこの学校がどのくらいの期間行ったのか。</p>
<p>海老原学校教育課長 永山委員長</p>	<p>石橋中学校で、ほぼ毎日開放した状況である。</p> <p>そうすると、石橋中学校の先生方が交替で独自に指導したということか。</p>
<p>海老原学校教育課長 永山委員長</p>	<p>ご指摘のとおりである。</p> <p>どのくらいの参加者がいたのか。</p>
<p>海老原学校教育課長 永山委員長</p>	<p>大体20名前後だと聞いている。</p> <p>今回作成していただいた資料には、参加した生徒自ら改善点を具体的に示しているのので、来年度以降はさらに良い事業になると大いに期待している。</p>
<p>海老原学校教育課長 永山委員長</p>	<p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>続いて、(5)下野市立図書館管理システム構築業務標準型プロポーザルにおける企画提案者の特定について説明を求める。</p>
<p>近藤生涯学習文化課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>現行の図書館管理システムのリース期間が本年12月で満了することに伴い、プロポーザル方式により更新業者を決定するため、6月の教育委員会において実施要領制定について承認をいただいたところである。</p> <p>県内において実績のある3社に企画提案を要請したところ、2社より参加届出があったが、うち1社は市が求めているシステム機能要件を満たしていなかったため、企画提案書が無効となり、残りの1社のみプレゼンテーションによる審査を行った。審査は選定委員5名により、基礎事項、実施実績、提案業務の内容、機能要件の内容、実施体制、見積金額等の評価を行い、合計1,000点満点中901点であった(株)両毛システムズ宇都宮営業所が特定者として決定した。なお、見積金額は税込み32,346,000円となっており、今後5年間のリースを予定している。</p>
<p>永山委員長 熊田委員</p>	<p>質疑等はあるか。</p> <p>3社に企画提案を依頼したが、結局1社のみプレゼンテーションとなり、選定方法を工夫しただけに、少し残念である。今回、決定した業者は得点が高いように感じたところであるが、満足のいく内容であったのか。</p>

近藤生涯学習文化課長	企画提案内容については十分納得がいく内容であり、今後5年間のリースを任せられると判断し、決定させていただいたところである。
三橋委員	今回決定したリース業者は、現在リースしている業者と同じなのか。
近藤生涯学習文化課長	ご指摘のとおり、同じ業者である。
永山委員長	管理システムというのは、具体的にどのような内容が含まれているのか。
近藤生涯学習文化課長	図書の出借や検索、図書館のホームページの作成等が含まれている。
池澤教育長	補足説明をさせていただくと、選定委員会の委員のみで選定したのではなく、管理システム等のノウハウをもった業者からのアドバイスを踏まえながら、選定させていただいたところである。
永山委員長	他に質疑等はあるか。(特になし)
	次に、(6)平成29年度第12回下野市民体育祭キンボールスポーツ大会結果報告について説明を求める。
北條スポーツ振興課長	【説明要旨】
	9月3日(日)に実施したキンボールスポーツ大会では、下野市3会場で29チーム(石橋10・国分寺19)の参加があった。戦績はお配りした資料に掲載されているのでご覧いただきたい。
永山委員長	質疑等はあるか。(特になし)
	続いて、(7)平成29年度第2回栃木サッカークラブ下野市民デーの開催について説明を求める。
北條スポーツ振興課長	【説明要旨】
	平成28年度～平成32年度の5年間、栃木SCと地域支援パートナーシップ協定を結んだことを受け、今年度においても10月14日(土)に「下野市民デー」を開催することとなった。事業内容として、ホームゲームへの市民無料招待や下野市の情報発信PR、下野市バナー広告等の掲出等を行う予定である。
永山委員長	質疑等はあるか。(特になし)
	次に、その他に移ることを告げる。
	(1)下野市小中学校音楽祭の開催について説明を求める。
近藤生涯学習文化課長	【説明要旨】
	当イベントは9月30日(土)に石橋中学校体育館にて開催するものである。お手元のチラシにタイムスケジュール等が掲載されているので、ご参照の上、ご都合のつく委員の皆様にはぜひ参加していただきたい。
永山委員長	質疑等はあるか。(特になし)
	続いて、(2)しもつけ市民芸術文化祭2017の開催について説明を求める。
近藤生涯学習文化課長	【説明要旨】
	当イベントは10月14日(土)から10月29日(日)に下野市の各地区3会場(国分寺公民館、南河内体育センター、グリムの館)でそれぞれ実施される。お手元のパンフレットに詳細な催し内容が掲載されているので、ご覧いただきたい。

<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>次に、(3)第10回生涯学習情報センターまっりの開催について説明を求め。</p>
<p>近藤生涯学習文化課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>当イベントについては10月15日(日)に生涯学習情報センターとグリーンタウンコミュニティセンター内で開催する予定である。ボランティア団体の皆さんの活動紹介や模擬店、フリーマーケット等の催しがあるので、多くの方に足を運んでいただきたいと思う。</p>
<p>永山委員長</p>	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>以上で全ての案件が終了となるが、委員の皆さんから他に報告等があれば願います。(特になし)</p> <p>事務局より報告等があれば願います。</p>
<p>北條スポーツ振興課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>大松山運動公園の起工式を11月19日(日)10時から開催する予定である。委員の皆様にはぜひ参加していただきたい。通知については後日送付させていただく。</p> <p>また、報告事項(7)で説明させていただいた「下野市民デー」について、まだチケットが余っているため、必要であればお声かけいただきたいと思う。</p>
<p>山口文化財課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>先ほど事務局より栃木県立博物館の特別企画展として行われる「中世宇都宮氏」のチケットを配付させていただいたところであるが、博物館35周年記念ということで実行委員会を組織しており、下野市も主催者として参加させていただいている。栃木県では二度と見る事ができないであろう重要文化財が数多く展示されるので、お時間があればぜひご観覧いただきたい。</p>
<p>近藤生涯学習文化課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>7月の教育委員会定例会会議において説明させていただいた「年輪のつどい」であるが、その後実行委員会を開催し、記念事業の内容が決定したため、お知らせさせていただく。記念事業の内容は、2部構成となっており、(株)日本クリエート産業カウンセラーの坂東史重氏による「セカンドライフをデザインしよう」と題する講演会、「しのYAN&ふらいぱん」によるフォークソングコンサートを実施する予定である。これから案内通知を送付させていただく。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>【説明要旨】</p> <p>北朝鮮からのミサイル発射時の対応については、9月5日に開催された教頭会において、児童生徒への指示等の徹底を呼びかけ、さらに、9月11日には国からの通知を各学校に周知し、避難の仕方を確認するよう指導したところである。</p> <p>また、9月15日のミサイル発射後に、Jアラートの放送内容等についての変更があったため、保護者の方に子どもたちの安全確保と家庭内での共通理解について再度確認していただくよう、通知を作成させていただいた。昨</p>

<p>永山委員長 熊田委員</p> <p>海老原学校教育課長</p> <p>永山委員長</p>	<p>日の校長会において、各家庭への配付をお願いしたところである。</p> <p>併せて、子どもたちが登下校中にJアラートが鳴る場合もあるため、各学校から地域の方々に協力いただく体制づくりや子どもを守る家が実際に機能しているかどうかの確認もお願いしたところである。</p> <p>以下、通知内容について説明を行う。</p> <p>質疑等はあるか。</p> <p>児童生徒が登下校中に避難するかどうかを決定するのは、防災無線に従うということによろしいか。また、Jアラートが聞こえなかった地域があったようなので、確認をお願いしたい。</p> <p>登下校中は防災無線に従って避難することになる。市内には60数か所設置してあるようだが、聞こえなかったという声があったようである。安全安心課にお願いして、もう一度確認していただく予定である。</p> <p>学校によって通学ルートが異なると思うので、Jアラートが鳴っているかどうか学校に確認してもらおうと良いかもしれない。</p> <p>他に質疑等はあるか。（特になし）</p> <p>次回の教育委員会は10月19日（木）の午後1時30分の予定とする。</p> <p>本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時25分閉会。</p>
---	---